

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年12月9日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年12月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日	備考
1	【労働安全衛生法に基づく定期自主検査実施計画・実績表の他グループによるチェック未実施について】 設備保守管理グループが労働安全衛生法に基づくマニュアルに則り作成した、「定期自主検査実施計画(2021年度)・実績(2020年度)表」を提出されたグループが、マニュアルに定められた記載内容のチェックならびに返却を行っていなかった。 なお、定期自主検査については、計画通り実施されていることを確認済み。 今後、再発防止対策を検討。	G III	12月7日	
2	【プラントデータ記録保存DVDの複製版DVD未作成について】 プラントデータ記録保存DVDは複製版DVDを作成し保管することになっているが、協力企業作業員が保管状況を確認したところ、一部のプラントデータ記録保存DVDの複製版が未作成であることを確認。 今後、速やかに複製版DVDを作成し、原因調査ならびに再発防止策を検討。	G II	12月7日	2021.12.13再審議にてグレード変更:G III→G II 理由:社内規則を満足していないため、不適合グレードを「G II」に変更した。